

東日本大震災 ～3.11 あの日を忘れないでほしい～

土木学会誌編集委員会/著 土木学会



自己紹介・学生へのメッセージ：

地震防災は、我々日本人全員で考えるべき課題。そのためには、”災害から学ぶ”ことが大切ですが、東日本大震災から、何かを感じて、何かを学んでもらいたい。

紹介書籍に関するエピソード：

「3.11 あの日を忘れないでほしい」。このサブタイトルに、編集委員会の思いの全てが言い尽くされている。

本書は、2011年3月11日に発生した東日本大震災の、発災直後から2年間の状況を克明に伝えるものである。内容的には、国交省、被災3県、事業者（JR、高速道路、下水道協会、NTT etc.）からの報告を、編集委員によるインタビューを交えて、編集されている。

600頁に及ぶ大部故、興味ある分野、必要とする箇所、研究関連分野、などから拾い読みすることも一案であろう。工学的に凝縮された「現場の生の声」を感じてもらいたい！

